

科目名称	人体のしくみと働きⅢ（人体のしくみと生活行動）	学年学期	単位数	時間数
		2 学年後期		16
担当教員	中城 敏・宮脇恭史	授業に関わる 実務経験	☒ 有（医師・衛生検査技師） ☐ 無	

【1】授業概要

准看護師資格試験に向けて、「人体のしくみと働き」を復習する。

【2】学習目標

1. 人体のしくみと働きに関する知識を復習し確実に身につける。

【3】ディプロマポリシーとの関連性

I. 人に関心を持ち多様な人間を理解する力

- ☐ 1. 人間を生活者として捉えることができる。
- ☐ 2. 人間の生命、尊厳及び権利を尊重し、多様な価値観をもつ人間を理解することができる。

II. 看護を実践する力

- ☐ 1. 対象の健康状態の変化に気づくことができる。
- ☒ 2. 安全に科学的根拠に基づいた看護援助を実践できる。
- ☐ 3. 様々な場で生活する人々を支援するための援助を考えることができる。

III. 人間関係を構築する力

- ☐ 1. 対象とより良い人間関係を築くことができる。
- ☐ 2. 多職種と連携・協働するための人間関係を築くことができる。

IV. 主体的に学び続ける力

- ☐ 1. 自己の資質向上のために学び続ける必要性を理解できる。
- ☐ 2. 自己の看護観をもちキャリアデザインを描くことができる。

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	資格試験頻出テーマを中心に「人体のしくみと働き」のまとめ	講義
2	練習問題	講義
3	練習問題	講義
4	練習問題	講義
5	資格試験頻出テーマを中心に「人体のしくみと働き」のまとめ	講義
6	練習問題	講義
7	練習問題	講義
8	練習問題	講義

【5】評価方法

【6】教科書

橋本 尚詞 他著「看護学入門1 人体のしくみと働き」第4版 メヂカルフレンド社 2022 年

【7】参考書

必要な資料を適宜配布します。

【8】受講生へのメッセージ